

5 . 1 2 系内の洗浄

【用意するもの】

| | | |
|-----------|-------------|----|
| ハンディコネクタ | (品番：016566) | 2個 |
| オシネユニオン | (品番：007337) | 2個 |
| テフロンパイプ | (品番：008279) | 2本 |
| 抵抗管 | | 2個 |
| 蒸留水 | | 適量 |
| 硝酸(1~3規定) | | 適量 |
| 溶媒瓶 | | 2個 |
| 廃液瓶 | | 1個 |

【手順】

- 1) ポンプ部の送液を停止します。
- 2) カラムが取り付けられている場合は取り外し、抵抗管を取り付けます。(サンプル側、リファレンス側とも)
- 3) 系内の溶媒を蒸留水に置換します。
- 4) 検出部(RI)のS.OUT、R.OUTにそれぞれテフロンパイプを接続し、出口側を廃液瓶に入れます。
- 5) 溶媒を硝酸に交換します。
- 6) 流量 1mL/min で送液します。送液時間は1規定で2時間、3規定で40分を目安としてください。
- 7) 系内の硝酸を蒸留水で十分に(60分位)置換します。
- 8) 系内の蒸留水を測定用溶媒に置換します。



- ・ 系内の溶媒置換には溶媒の混和性を事前にご確認ください。



硝酸を使用される場合は、必ず保護具(手袋、メガネなど)を着用してください。皮膚に付着した場合は、流水で十分に洗浄してください。